

外来植物の駆除にご協力を！！

今年の春ごろから、道ばたなどで黄色いコスモスに似た花や、オレンジ色のポピーのような花を見かけた方が多いと思います。

どちらも外来植物で、繁殖力が強いいため、日本に昔からある植物の成長を妨げる恐れがあります。

自宅敷地や所有地内で見かけましたら、駆除をお願いします。

オオキンケイギク



北アメリカ原産のキク科の多年草で、5月から7月にかけて黄色いコスモスに似た花をつけます。

以前は緑化、園芸の目的で販売されていましたが、平成18年より、**特定外来生物**に指定されています。

<駆除の方法>

- ①根元から株ごと引き抜きましょう
- ②種や根っこを、地面に落とさないよう注意して、ゴミ袋に入れましょう
- ③ゴミ袋の中で枯れさせてから、『もやせるごみ』として出しましょう

ナガミヒナゲシ



写真：蔵王町提供

ヨーロッパ地中海沿岸産の外来植物で、4月から6月頃に、オレンジ色のポピーに似た花をつけます。

※素手で茎や葉にさわったり、折ったりすると、手がかぶれる恐れがあります。

作業時には必ず、ゴム手袋を着用してください。

<駆除の方法>

- ①根元から株ごと引き抜きましょう
- ②種や根っこを、地面に落とさないよう注意して、ゴミ袋に入れましょう
- ③ゴミ袋の中で枯れさせてから、『もやせるごみ』として出しましょう

※現在は花が終わり、種をつけている状態です。